

振りかえる

2002年(平成14年)も様々なニュースが相次いだ1年でした。海外では、10月、武装勢力50人がモスクワ劇場を占拠、「特殊ガス」で人質約130人が死亡、また、米ワシントン近郊で10人が殺害される連続狙撃事件などが起こりました。

国内では、1月、国の牛肉買い取り制度を悪用した牛肉偽装事件、5月、米国への亡命を求める北朝鮮住民5人が中国・瀋陽の日本総領事館に駆け込んだものの、中国の警察が館内まで侵入したことが判明、日本政府が抗議、8月、国民に11けたの住民票コードをつけて運用する住民基本台帳ネットワークが稼働、9月、小泉首相が日本の首相として初めて北朝鮮を訪問し金正日総書記と会談、金総書記は国家として拉致事件に関与したことを認めて謝罪、生存が確認された5人が24年ぶりに帰国、11月、高円宮憲仁親王殿下が21日逝去、などがありました。

明るい話題では、2月、第52回ベルリン国際映画祭で日本のアニメ「千と千尋の神隠し」(宮崎駿監督)が最高賞の金熊賞を受賞、5月、日韓共同で開催されたサッカーワールドカップ(W杯)で日本が初の16強に、10月、ノーベル物理学賞に小柴昌俊博士、化学賞に田中耕一氏がそれぞれ受賞、同じ年に日本人がダブル受賞するのは初めてのことでした。

ここでは、町田市の今年の主な出来事を市政中心に振り返ってみました。



第74回選抜高校野球大会に日大三高の3期連続出場が決まり、壮行会が行われました



京王線多摩境駅と小田急線鶴川駅に相次いでエレベーターが完成、鉄道駅がより安全、快適に利用できるようになりました



今年の成人式は、いわゆる式典がなく、20歳前後の若者が中心となって企画運営を行う実行委員会方式で実施。プラネタリウムでのドラマ放映なども行われ、「町田から若者文化の発信」が行われた新しい成人式となりました

原町田六丁目地区市街地再開発ビル「町田センタービル」が完成、これにより中心市街地の再開発が一段落しました。また、このビルの6階から8階部分にはまちだ中央公民館が入り、中心市街地の商業・文化の拠点となりました



町田市・相模原市の首長懇談会が開催され、高齢者福祉センターの相互利用、行政資料の相互配架、大学との連携方策の調査研究、両市職員による合同研究会の設置等4項目が合意されました



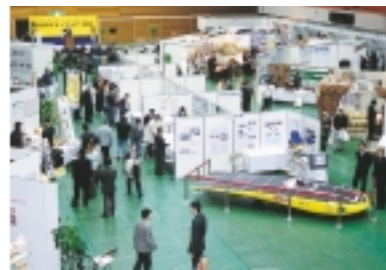
鶴見川クリーンセンターで運用してきた環境マネジメントシステムがISO14001の認証を取得、登録証の授証式が行われました



町田市と相模原市で災害時における相互応援協定を締結。生活必需品の供給や救出活動に必要な車両等の提供、境界付近の避難所の相互利用などが盛り込まれました



高校野球西東京大会で優勝した町田高等学校野球部の選手権大会の西東京大会4回目の夏の甲子園出場、壮行会が開催されました



「町田発」世界へ、未来へ。育てよう、街で生まれたこの工業」をテーマに、市内の工業製品を一堂に集めて紹介する「町田市テクノフェア2002」が総合体育館で開催され、7800人の人出で大盛況でした

主なできごと

【1月】

4日 町田市精神障害者地域生活支援センター「さるびあ生活支援センター」が開所

14日 3月10日 新しい成人式「二十歳まちだ」を開催

16日 町田市と相模原市で、災害時における相互応援協定を締結

30日 鶴川中学校新校舎が完成

【2月】

8日 9日 町田市テクノフェア2002が開催

15日 米軍に航空機騒音防止策の推進を要請

24日 町田市市長・町田市議会議員選挙が行われ、寺田市長が四選

【3月】

4日 米軍、政府関係機関に米空母艦載機による離着陸訓練の中止を要請
子どもセンター「ばあんの来館者が20万人を達成

6日 町田市男女平等推進計画を策定

9日 第74回選抜高校野球大会に日大三高が出場、壮行会を開催

19日 京王線多摩境駅にエレベーターが完成

23日 小田急線鶴川駅にエレベーターが完成

25日 鶴見川クリーンセンターがISO14001の認証を取得

【4月】

1日 医療機関併設型の病後児保育室が忠生にオープン

8日 子どもショートステイ・トワイライトステイが下小山田町でスタート

15日 米軍、政府関係機関に厚木基地におけるデモンストレーション飛行の廃止を要請

都市計画道路3・4・6号成瀬長津田線、都市計画道路3・4・29号鶴間成瀬台線が開通

【5月】

9日 町田市・相模原市首長懇談会を開催

12日 町田市総合水防演習を実施

【6月】

6日 町田市推奨名産品29品目を認定

15日 市の鳥に「カワセミ」、市民の鳥に「シジュウカラ」「メジロ」「コウライ」「ウグイス」を制定、市民の花に「さくら」「スモモ」「のぎく」を追加